



あゆみだより

令和7年度第25号
令和8年1月19日発行
沼津市立沼津高等学校・中等部



2026年がスタートして2週間あまり。午年の仕事始めという1月5日、明治大学馬術部の馬が脱走し、自力で帰還したというニュースにはインパクトがありました(笑)。馬は、一時的な速さではなく、一定の速度を保ちながら進むべき方向を見失わず、長い距離を走り抜く動物だそうです。価値観と進路を大切にしながら、スピード感をもって一步一歩進んでいける1年にしたいですね。

【高校】“探究”で校外とつながる縁

1月、2月は探究イベントシーズン。本校高校生が積極的に出場・参加しています。今回・次回はその様子を中心に、外に出てつながりをもつ生徒をレポートします。

Shizuoka Tankyu Collection @グランシップ

(主催：三菱みらい育成財団) 1月12日(月)

“探究”で串刺しにした文化祭イベント。探究発表、成果物等の展示・販売、トークフォーカクダンスetc.で来場者を楽しませます。メニューの一つにあったステージショーや運営スタッフに2年生が参加しました。インタビューの内容を紹介します。

Q やってみて、よかったことは？

- このイベントで県内の高校生の友達がたくさんできたことがよかったです。ステージに来てくれたみなさんを喜ばせるためにはどうしたら良いかみんなで案を出し合ったり、くだらない雑談をしたり、本番のステージでノリノリで踊ったり、会って1ヶ月足らずと思えないほど仲良くなることができました。ご縁をいただけて本当によかったです。
- 静岡中の高校生はもちろん県外からの方もいらっしゃるのでそこで新たな繋がりを得られるのが最大の魅力で、ボランティアをしないとできないから参加して良かったと思いました。



学縁祭 @香陵アリーナ

(主催：ぬまづ学縁祭実行委員会) 1月18日(日)

沼津市内の高校生で創る合同文化祭。「学校を超えて思いがひとつに。誰も見たことがない文化祭へ」を合言葉に、ステージ、アリーナ、チャリティーイベント等を催しました。本校からは、生徒会、サッカー部、弓道部、演劇部、他ボランティアスタッフが参加！

Q 応募した理由は？

- 運営側のKさんが声をかけてくれてこのイベントを知りました。ボーカルで歌うことに不安もあったけれど、せっかく声をかけてもらえたので、好奇心で参加を決めました。
- 今まででは部活があり、ボランティアに参加できませんでした。高校3年生になる前に、1度参加してみたいと考えていました。そんな中、友達に誘われたこともあり、今回参加してみました。そして今回一步踏み出すことができたので、他のことでも一步踏み出したいです。
- イベントのボランティアを前々からやってみたく、今回は友達が実行委員側で活動していたので、当日ボランティアやりませんか?と誘われて応募しました。

Q 参加して学んだことは何ですか？

- 頼まれたことはとりあえずやってみることを学びました。ボーカルも、当日いきなり出ることになったファッショショーや、チャンスをいただけることはとても貴重なことだと思います。どうなるかわからなくても、喜んで引き受け、自ら楽しもうとしたことが、今回自分を成長させてくれたと感じています。
- 一番よかったことは、他の学校の探究発表を聞くことができたことです。発表の内容が規模が大きいのにも関わらず、解決までのプロセスがはっきりしていて感動しました。発表の仕方や内容など、参考にできるところが多く参加して本当によかったです。
- 身近な静岡を知らない産業文化、取り組みがたくさんあることに気が付きました。また同じ高校生でも起業している方などいて驚きインスピレーションを受けました。



【高校】生徒主体で百人一首大会開催！



1月8日(水)、体育館アリーナいっぱいに「**♪春の海**」が響きわたり、しめやかに百人一首大会が開催されました。主催は生徒会です。チームは1年・2年の縦割りです。読み手は先生方のリレー。一番人気の札は…、なんといっても「ちはやふる～」でした😊

